

平成29年度より 英進科にトップクラスを新設します！

名称と指導目標

I 類

最難関大学（東大・京大・国立大医学部・早慶など）合格に向けた指導を展開します。

II 類

国公立大学・難関私立大学（MARCH以上）合格に向けた指導を展開します。

クラス編成

I類は1クラスを予定しています。II類の生徒においても、クラス分け試験の成績や志望大学などによって、入学時または進級時にI類に移ることが可能です。

I類・II類 新設の理由

英進科では、近年、東大・京大・国立大医学部をはじめとする最難関大学を志望する生徒が急増してきました。トップクラスの新設は、エネルギーあふれる生徒たちのニーズにさらに応えるための挑戦です。

英進科の特徴の一つに、充実した「進路学習」があります。「進路指導は生き方指導」をモットーに、「総合的な学習」の時間を活用し、生徒が進むべき道を自ら考えさせます。生徒を信じ、気づきを待つ中でじっくりと進路選択をさせることは英進科の基本方針でもあります。その「進路学習」の過程で、東大をはじめとする最難関大学を志望する生徒も出てきます。しかし、その「気づき」が遅いと、なかなか現役での合格は難しくなるのも事実です。最難関大学を志望する場合、その選択はなるべく早いことが望まれます。そこで、入学時から、高い目標を掲げている生徒を集め、最難関大学を見据えた指導を展開するために新設されたのがI類です。なお、II類の生徒の中から、最難関大学を志望する生徒が出てきた場合、成績なども考慮して、I類に移ることも可能です。

最難関大学に合格者を出すには特別なノウハウが必要です。英進科の教師陣は、全員、難関大学に対応したハイレベルな授業を展開しています。